

した、わが戦艦隊ならびに地上砲火は約四時間ばかり激戦を展開、敵三十一機のうち不確実九機を撃破したが、わが方自衛五機の犠牲を出した、軍事施設の損害は軽微である、戦果内訳左の通り

空中戦によるもの撃破P47七機(うち不確実四機) P51五機

撃破 P47二機、P51五機

地上砲火によるもの撃破P47三機、P40三機(うち不確実二機) P51二機(不確実)、撃破P47二機、P51二機(うち一機不確実)

小銃三十数挺、十六日午後、中、小銃四十数挺が来襲した

台湾中北部に

B29約八十機

1・18朝日(東京)
【台北特電十七日発】台湾軍宛

要十七日十六時三十分一月十七日十時五十分ごろ空軍大陸より敵機B29約八十機本島中北部地方に侵入、新竹州下に投擲のち十二時頃までに西方海上に脱去せり、わが方市民は約四十名の死傷を出せるほか損害軽微なり

ダバオにB24十数機

1・18朝日(東京)

【比島基地特電十七日発】十五日、護国ダバオにB24十数機が来襲した

本格的激戦は今後

獨、西部戦局の優位活用

1・18朝日(東京)

東部戦線

【ベルリン十七日電話】去る十二日早朝バラノフ軍の赤軍が冬季攻勢の火蓋を切るや、十三日には東プロシヤ攻撃開始引續いてメーメル橋頭堡、用スロヴァキア、十五日にいたつてワルメルから南はブダペストにいたる

千キロ以上の廣大な全東部戦線にわたつて七箇所に赤軍冬季攻勢の幕が切つて落されたのである、目下第一に重視されてゐる戦線はヴァイスツラ河沿岸に作られた唯一の赤軍橋頭堡から出発したバラノフ戦線である

今後本格的な獨防戦にひつつかかるものと見られ、激戦はこれからである

よび装甲戦車師團と傳入されるしかこの冬期攻勢の何れの戦線にしてもソ聯の本格的布陣は地域占領を目的とするのみならず獨軍主力に決戦を挑んで来たものである、これに對してもより獨軍ですでに去る十二月東部戦線の凍結するより今日の攻勢を準備して万全の態を固めてゐるものであり

つぎにルブリン西方ヴァイスツラ河沿岸の赤軍攻撃も非常に重視されてゐるが、この方面兵力はバラノフ方面兵力とほとんど等しく装甲兵三十九個師、七戦車集團これに装甲戦車大隊、二個騎兵師團および空軍より成るのである、しかしこの赤軍主力はまづヴァイスツラ河を渡河するところより始めなければならず、バラノフ戦線方面獨軍を牽制する目的であることは明かであるが、未だその進軍目標は明かでない、なほバラノフ戦線の協同作戦としてバラノフ地区南方クロスノの赤軍は北西に進みタルノフ、クラカウへ向ひつゝある、つぎにワルソー北方ナレフ河戦線であるが去る十月末ころから當時の東プロシヤ東攻撃に關聯してすでに二、三回にわたり攻撃の兆候を見せてゐたもので、その時は獨軍の反撃によつて阻止されてゐた、この戦線兵力は相繼ぎ二十一個師といはれ、目標は主として東プロシヤを南方國境より攻撃し今次の東プロシヤ東部戦線と協同作戦をとるものである、しかし第二次の東プロシヤ東部戦線は目下のところ兵力において前回のものより小規模で相繼ぎ十五個師お

よび装甲戦車師團と傳入されるしかこの冬期攻勢の何れの戦線にしてもソ聯の本格的布陣は地域占領を目的とするのみならず獨軍主力に決戦を挑んで来たものである、これに對してもより獨軍ですでに去る十二月東部戦線の凍結するより今日の攻勢を準備して万全の態を固めてゐるものであり

京都を初爆撃

轟一機づつ各地侵入

1・18毎日(大阪)

十六日午後十一時半ごろマリヤナ基地からのB29約二機が京都を初め、京都に侵入、若干の爆弾を投下、

日本

【南西太平洋基地特電十七日発】ハルマヘラ北部に十五日午後、中

【比島基地特電十七日発】十五日、護国ダバオにB24十数機が来襲した

【台北特電十七日発】台湾軍宛

【ベルリン十七日電話】去る十二日早朝バラノフ軍の赤軍が冬季攻勢の火蓋を切るや、十三日には東プロシヤ攻撃開始引續いてメーメル橋頭堡、用スロヴァキア、十五日にいたつてワルメルから南はブダペストにいたる

【比島基地特電十七日発】十五日、護国ダバオにB24十数機が来襲した

に打撃を與へる好機を捕んでゐるといはねばならない。その間にまたコーネフ元帥の率ゐるブラノフ方面より出撃した赤軍がやがて西に進むとき、チェコスロヴァキヤ、シシリア方面に待機中の獨逸軍の下に擧げられた反ボルシェヴィキ・ロシア軍數十方の行動が注目される。この軍隊は赤軍中将ウラノフを司令官として白系ロシア人ウクライナ、コーカサス、トルコ人等を糾合して反ボルシェヴィキ軍を編成したもので、すでに長期間の訓練を終つて待機中であり、その活動に獨逸側は相當の期待を抱いてゐる。

ボヴィニ地区激戦

1・18朝日(東京)

「ベルリン」十六日発同盟「デー・エヌ・ペー」報 練道ニアルデンヌ突角 戦線北翼における米軍はサン・ウイット・ウーリアリス公路の遮断を自として無二攻撃を進行、ウーリアリス東北方十七キロのボヴィニ地区で激戦を展開したが敵次に互る争奪戦の後同地区は遂に米軍の手に帰した、一方ボヴィニ、ウーリアリス中間のシュラン地区では獨

軍は米軍のシュアマン軍車二十五輛を破壊した 獨逸軍はバントク軍下の米軍は攻撃目標をバスターニエとシテ

大西洋憲章は有効

チャーチル下院で答辯

1・18朝日(東京)

「ストックホルム」十六日発同盟「スウェーデン」は十六日再議されたが獨逸の動向は全歐に振るチャーチル首相の戦争演説特にギリシヤ政府に対する不満を反映し矢張り早の復讐で首相に迫つた、このうち次の如き答辯は注目を惹いた

チャーチル(獨逸)「首相は依然として無条件降伏を戦争政策の目標としてゐるが、右施設は唯のドイツ政府の態度におけるドイツ國民の團結を強化し動向を長期化する傾向あり

チャーチル「戦争は長期化するべきを問はずあへて日獨兩國の無条件降伏を目標に戦争を遂行する

チャーチル「スウェーデン最近の聲明で大西洋憲章の精神について疑義が生じたが、首相がなんらか聲明する意思はないか

チャーチル「スウェーデンは十二月二十二日の聲明で大西洋憲

イルツ東北方の森林地帯との中間に指向し、突撃を企圖してゐるが獨逸軍の猛襲に遭ひ殆ど皆捕虜状態にある

「首相は今日においても一九四二年八月起算當時と同様有効であることを明かにしたので、目標が全部達成に実現されざるもなほいふことを示唆したに過ぎない、大統領は大西洋憲章を以て聯合國の目標の基礎であると述べてゐるが、既に當を得た表現であると思ふ、大西洋憲章は決して法理ではない

カラカー(共産党)「英軍が武力でギリシヤ内政に干渉したのは當を得ない

チャーチル「カラカー君は余り激昂しない方がいふ、さもなければ左翼トロツキー派に属してしまふであらう

タグアール(獨逸)「いかなる種族に基いて英軍司令は各社の特派員に対しヒラス兵團代表との意見を禁止したのか

チャーチル「戦線を突破出来るのは万國赤十字の代表だけに限られてゐるからだ

米軍需工の飢饉

國民不滿で増産も峠

1・18朝日(東京)

外電の報ずるところによればスウェーデンは十六日の記者團會見において動力確保のための議會に對し國民用法の通過を要請、また陸軍參謀長マーシャル、海軍作戦部長キングも議會に演説を送り、國民に用の必要を強調する際定と傳へられた、これによつても米國內における深刻な兵力不足と軍需動力の飢饉が窺はれるが、その動向ならびに軍需生産の状況は下記の通りである

軍および勞務動員 現年(十八歳一廿八歳)における兵員余力増し、従來若年者(十八歳一二十六歳)の總兵を主としてゐたのが、最近この余力減少となるにおよび二十歳以上の壯丁の徵集を極度に強化するのむなきにしたつた、米國の総兵力は昨年十一月現在で二千卅卅方(他に女子約二十方)であるが、昨年中の計畫によれば二千七百七十方(他に女子約四十五方)となつてをり、十一月にいたるも中期計畫の数字に達してゐない

勞務動員に關しては勞務者数は一時的に漸減の傾向を示し現在五千二百方(政府目標は五千四百五十方)内外と推定される、これは軍動員の激化による男子勞力の不足と女子就業熱意の低下による勞力補充困難のためと見られる

勞務動員の推移を見るに、一昨年七月が最高で五千五百万人であつたが、同十月よりかゝ獨逸附近との樂觀論が浮かれて就業者数は漸減して昨年に入るや工業勞務者は月十方づつ激減を示し、マーシャル使女作戦の直前には全就業者数は五千二十万となり、一昨年七月に比し四百八十万の減少を示した、その後イタリヤ戦線膠着、北佛使女、サイパン使女、南佛使女等各戦線の軍大化に伴ひ、米戰時動員局は軍需工の職に對し深刻な警告を發し、勞務動員強化に際してなつたため維持を直して來たが、北島上陸作戦を開始した昨年十月にいたるも五千二百方を越えず、米政府は軍需工の不足に既に約三十方に達したと悲憤を露表を行ひ、職員の長期化を警告してゐるが、軍需工の民衆産業へ轉

するものが少くない

軍需生産状況

イタリヤ戦線後の一昨年七月指數を二〇〇として生産の頂点を示したが一昨年十一月の一八である、一昨年秋來對獨逸戰線終結論が濃厚化し、かたゞ民需品不足にもつて國民の不満を緩和するため、七月以降一市民需再開を許可した、昨年九月には一四を示したがかからは昨年中期以來東西戦線の軍需品消耗は生産回を超過の勢を示し同下半年中増産を要する兵員は火砲四五%、タイヤ一〇〇%、砲彈一三%、火焰射撃器六〇%を始め多数に及び、同十一月末に於いて全軍需品生産の二八%の不足を告げる情勢となつた

昨年未獨の攻勢ならびに北島上陸など東西戦線の激化とともに全民生産再開を無期停止の止むなきにいたつた、しかし米國民現下の最大関心事は復讐問題と平和産業への轉換であり、これと作戦上の要求をいかに調和するか、ここに米首腦部の悩みの種がある

は、軍用工業の生産力、
 増進してはならない、
 工業の生産力、
 的疎明を断行するにはどうして
 も國家の強力な援助なしには不
 可能である、私企業をよくなし
 得ない部門が頗る多し

航空機工業の如き軍用工業の工場
 のうち、その工業全般の死命を制
 するが如き重要工場は、國家が
 むしろ進んで責任をとり、これが
 經營に當るべきが望みである、
 この場合、國策の能率が云々せら
 れるが、空軍下における勤勞意欲
 の高揚、技術の急進復旧の面より
 みて、それ以外の方面は、
 しても為害ではあるまい

三、企業集團の強力な発展は、法
 制的にまたは資産管理等の点より
 現在の戦局の急進復旧に因應し得な
 いのではないかと云ふが、
 むんを考慮するに、この場
 合は現在の企業の利益性を検討
 し、軍需企業法の強化の方策が考
 慮される、目下各方面からの軍需
 企業法の強化の意見が有力である
 ことが窺はれてはならない

「國策として何の味を」とは
 中絶である大國軍中絶が
 軍需企業において生産行政を執り
 たるべきの望みである、
 政府もまたこの望みである、社長

の任意、配達の適正化、
 投の公共性、一定限額を超えた
 利益の政府への上納、空軍等に
 対する國家補償等はすでに軍需
 會社法制定當時より論議せられ
 た点である、いづれにせよ企業
 に対する政府の断々乎たる施策
 を望んでやまない

勤勞者を一段と優遇

第三には勤勞体制の刷新強化で
 ある、歐アメリカにおいてさへも
 全面的な國民総動員法の實施を企圖
 してゐる今日である、政府は五大
 決戦施策において「勤勞態勢の強
 化と國民總動員」の断行を明か
 してゐる、いかに企業を國家性
 あるものに看板を塗りかへて、
 従業者がいつて來なくては決戦生
 産は不可能である、軍需工場にお
 ける勤勞者は軍需とせよとの恩寵
 もあるが、要は國家と勤勞者とを
 固結せしめることである

企業法改正の一環として
 勤勞者を優遇する点も、
 勤勞者の軍需工場への恩寵
 もあるが、要は國家と勤勞者とを
 固結せしめることである

あり、即ちその後援軍として現
 在の勤勞者といふものがある
 との体制を確立すべきであらう

勤勞行政の一元化もまたかゝる方
 策の有力な一環として考慮される
 べきに當らず、軍需工場に勤勞者
 入れた勤勞者への國家的恩寵の途と

その生活保護は、現在より格段と
 強化すべきである、すなはち信託
 必前を國家的に明確化する

あつて、
 生活保護の恩恵がこれ
 らの統制組織のみでは万全を期

かた、
 空襲においても自
 ら進んで、作業に従事するこ
 ろの自発的意欲の昂揚が大切で

この点に關しても政府は格段上
 る勤勞者の生活保護を期する
 ことである

京都初爆撃は数へる

一機とらへども油断は禁物、十六日夜、京都に侵入したB29一機は
 若干の爆撃を投下した、われらは京都の戦訓を直ちにわれわれのもの
 かねばならぬ、次はその京都の戦訓……

のとして敢然、
 防空戦を勝ち抜

燈管・互に注意

就寝・必ず准防空服装で

1・18毎日(大阪)

◆…今日の事故のうちには一部の燈火管制の不
 備によるものもある、何となくとも燈火管制
 を厳守する、十時以後の警戒管制、十二時以
 後の空襲管制の断行は國民の臨時任務であり、ま
 た爆撃を聞いた時の消燈も必ず守らなくてはならぬ

◆…炊出し準備所要時間を考慮し、おかげの
 急速な配給と木炭の暖室へたことにより罹災者
 の土氣はよりよき揚揚した

◆…就寝に際しては必ず「准防空服装」が必要
 だ、かくすれば魚鱗の数を極めて小範囲にとど
 めることが出来る

◆…防空監視精神徹底のための防空に敢闘したか
 くれた人々を調査して當局が緊急表彰を行ふ方針
 を定めたのは機宜の處置である

◆…ガラス類の破壊を豫想して工場や学校など
 人のあふないところはガラス窓を明けておくこと
 これによつて入手のむづかしいガラス資材を減
 らすことも出来る

◆…現場において罹災者は舊同の各種作業に協
 力したい氣持を持つてゐるが、現場不足のため

◆…現場において罹災者は舊同の各種作業に協
 力したい氣持を持つてゐるが、現場不足のため

◆…最寄り神社境内の二百五十石入りの貯水池
 が善功し延焼防止に役だつたことも感服深い

倒壊の自宅を後 に火災現場へ！

京都〇〇消防署員西村一
 氏(左)は一家七名がこつと
 とく倒壊家屋の下敷となり
 たが、長男(右)を抱へて
 脱出させた



西村一
 氏(左)は一家七名がこつと
 とく倒壊家屋の下敷となり
 たが、長男(右)を抱へて
 脱出させた

の避難先を指示するやたちには本
 署へ駆けつける途中、署の消防自
 動車に出逢ひ指導者から居室を動
 められたが
 公務の前に私事は問題でない、
 あの火災は私に消させて下さる
 とて肯かず、自動車に飛び乗つて
 火災現場で馳せつけホースの断先